

「第16回 吉野川上下流交流大会」の開催

1. 開催について

吉野川の水源地域と受益地域の健全な交流を図ることを目的に第16回吉野川上下流交流大会を早明浦ダム左岸において開催します。

今回は、早明浦ダム左岸に四国四県より約140名の参加者が早明浦ダムに集い、ダム湖畔林の整備（間伐）を行います。この整備により土砂流出や濁水の発生しにくい湖畔林の成長を促します。湖畔林整備後、本山町産業文化祭及び早明浦ダム見学を実施します。

2. 日時・場所

日時：平成24年11月18日（日） 10時20分～15時30分

場所：早明浦ダム左岸（高知県長岡郡本山町吉野）

本山町産業文化祭（本山小学校グラウンド、本山町プラザセンター周辺）

早明浦ダム（水資源機構 早明浦ダム・高知分水管理所）

3. 主催

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

【構成】

いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

四国地方整備局、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構吉野川局、池田総合管理所

4. その他

詳細は別紙のとおり。

降雨等により中止する場合があります。開催の有無につきましては以下の問い合わせ先に確認願います。

平成24年11月13日

問い合わせ先

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

事務局：国土交通省吉野川ダム統合管理事務所

事業対策官 湯浅 喜久一

調査・品質確保課長 江口 正則

TEL（0883）72-3000（代表）

(参考)

四国三郎（吉野川）ふれあい会議 発足趣旨

吉野川上流域（水源地域）では、吉野川総合開発により早明浦ダムを始めとする水資源開発施設が建設され、文字どおり「四国の命」としてかけがえのない役割を果たしております。

しかし、その水源地域では、産業振興や生活環境整備の遅れ、過疎・高齢化の進行等地域をとりまく社会情勢は年々厳しさを増してきております。

このような情勢の中、平成6年の大渴水を契機に水源地域の大切さが認識され、植樹等を通して水源地域と受益地域の交流が始まりました。

平成7年には、四国四県の知事等の参加による「早明浦ダム一万本植樹祭」、平成8年には、「第1回川の日吉野川スポーツ交流大会」が実施されました。そのほか、香川・徳島両県による共同事業が取り組まれ、民間団体による交流も活発になってきております。

より良い水源地域を創っていくためには、受益地域と水源地域に係わる行政機関、民間機関、住民の方々が共通認識に立ち、相互協力のもとに広域的な連携を積極的に講じていく必要があります。

そのため、水源地域の民間機関代表者、町村、国土交通省、四国四県及び水資源機構からなる「四国三郎（吉野川）ふれあい会議」を発足し、交流に関する意見交換、情報交換、企画等を行うことにより、今後の上下流交流（地域連携）を活発化させ、水源地域と受益地域の健全な交流を図ろうとするものです。

○平成9年1月 発足

○平成24年度 役員

会 長 俵 徹太郎〔三好市長〕

副会長 今西 芳彦〔本山町長〕

副会長 岩崎 憲郎〔大豊町長〕

※役員任期は2年とし、委員の互選により選出する。

第16回 吉野川上下流交流大会

開催日程

1. 開催日 平成24年11月18日 日曜日 ※小雨決行
2. 開催場所 早明浦ダム左岸（高知県長岡郡本山町吉野） ほか
3. 参加人数 約140人

4. 行 程

時 間	内 容	備 考
10:20	現地集合（早明浦ダム左岸駐車場）	
10:20 ~ 10:45	開会式 ・主催者代表挨拶 ・合同写真撮影	[本山町長] 今西 芳彦 〔国土交通省四国地方整備局〕 河川情報管理官 林 重延
10:45 ~ 11:55	作業（移動含む） ・作業手順及び道具取扱説明 作業内容（湖畔林整備・間伐）	[事務局] [本山町森林組合]
11:55 ~ 12:15	移動（本山町産業文化祭へ）	
12:15 ~ 14:00	本山町産業文化祭 ・昼食等	※自由行動
14:00 ~ 14:15	移動（早明浦ダムへ）	
14:15 ~ 15:30	早明浦ダム ・ダム案内	[水資源機構]
15:30	解散	